

年末・年始労働災害防止強化運動実施中 ～安全で健康な新年を迎えましょう～

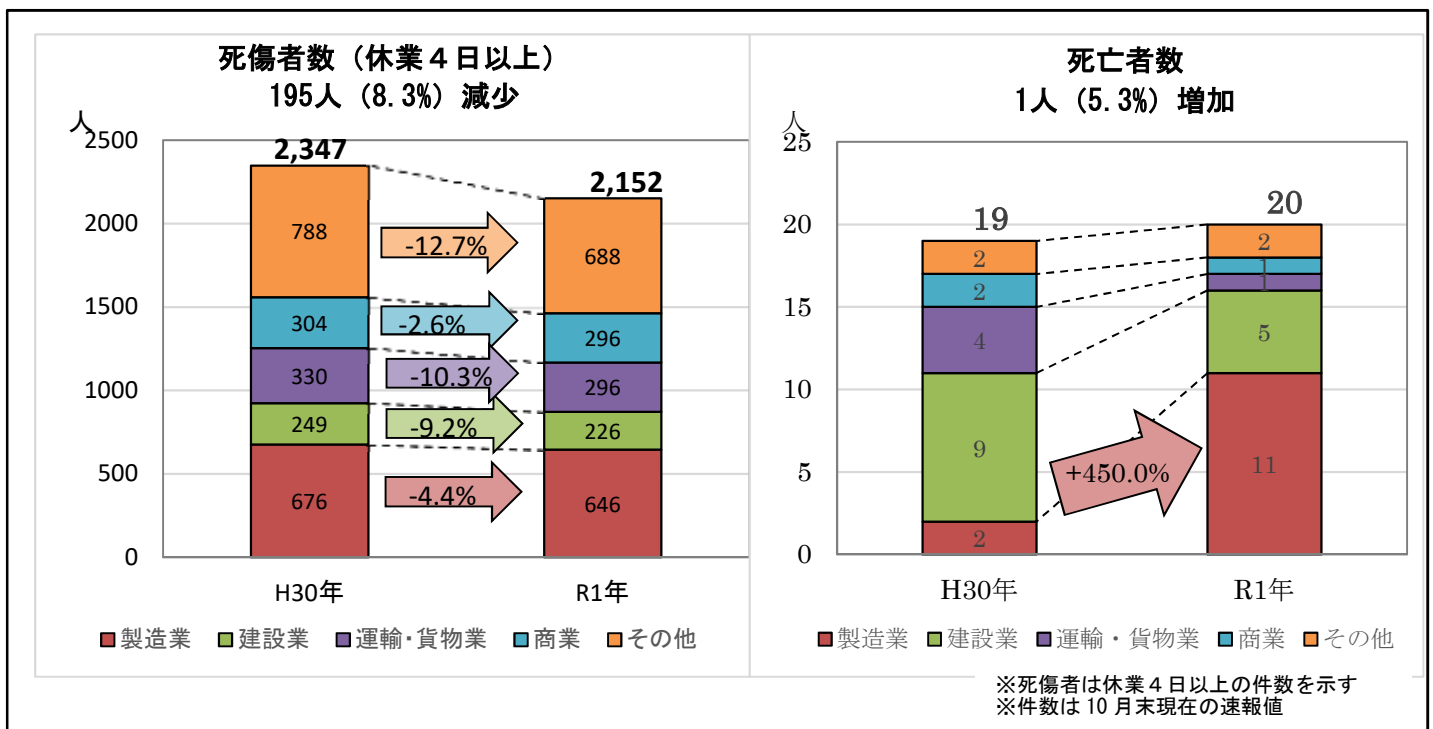
期間 令和元年 12 月 1 日 (日)～令和 2 年 1 月 31 日 (金)

関係者の皆様へ

県内における 10 月末現在の労働災害は、休業 4 日以上之死傷者数は 2,152 人と、前年と比べ 195 人 (8.3%) 減少となっているものの、死亡者数については、10 月に入ってから製造、建設現場等において、立て続けに高所から墜落・転落する等による 5 件の死亡災害が発生するなどにより 20 人と、前年に比べ 1 人 (5.3%) の増加となっています。特に製造業においては、機械装置等にはさまれる等により死亡者数が 11 人となり、前年に比べて 9 人 (450.0%) 増加し、憂慮すべき状況となっています。

加えて、年末・年始は、掃除や機械設備の保守点検・始動等の作業が多くなるとともに、積雪や凍結等による労働災害発生リスクが大きくなることから、普段にも増して作業前点検の実施、作業手順や交通ルールの遵守、非定常作業における安全確認の徹底等、労働災害の防止に特別な配慮が必要です。

関係者の皆様におかれましては、「死亡労働災害の急激な増加に歯止めをかけるための緊急点検の実施について (緊急要請)」と相まって、職場の総点検を実施するなど一層の労働災害防止にご協力をお願いします。



実施事項

1. 経営トップによる年末・年始の災害防止に関する決意表明
2. リスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステムの導入・定着
3. KY (危険予知) 活動を活用した非定常作業における労働災害防止対策の徹底
4. 機械設備に係る一斉検査及び作業開始前点検の実施
5. フルハーネス型墜落制止用器具を含めた安全保護具・労働衛生保護具の点検整備
6. 墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ災害等の防止対策の徹底
7. 火気の点検、確認等火気管理の徹底



実施事項（続き）

8. 交通労働災害防止ガイドラインに基づく対策の徹底
9. 経営トップ等による職場内の安全衛生パトロールの実施
10. 化学物質のリスクアセスメントの実施を含めた化学物質管理の徹底
11. 年末年始の大掃除等を契機とした5 Sの徹底
12. 年始時期の作業再開時の安全確認の徹底
13. 「STOP！転倒災害プロジェクト茨城」に基づく転倒防止対策の推進
※下記をご参照ください。
14. 健康的な生活習慣（睡眠、飲酒等）に関する保健指導の実施及び受動喫煙対策の推進
15. ストレスチェック結果等を活用したメンタルヘルス対策・過重労働対策の推進
16. インフルエンザ等の感染症予防対策の徹底
17. 職場のハラスメント防止につながる取組の推進
18. 自然災害等に伴う復旧・復興工事等における労働災害防止対策の推進
19. 安全衛生旗の掲揚、ポスター及びのぼり等の掲示
20. その他の安全衛生意識の高揚のための活動の実施

「STOP！転倒災害プロジェクト茨城」の推進上のポイント

1. 4 S（整理、整頓、清掃、清潔）の徹底による床面の水濡れ、油汚れ等の除去及び安全な通路の確保
2. 作業通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消
3. 照度の確保、手すりや滑り止めの設置
4. 危険箇所の表示等の危険の「見える化」の推進
5. 転倒災害防止のための安全な歩き方、作業方法の推進
6. 作業内容に適した滑り止め加工された靴の使用推進
7. 定期的な職場点検、巡視の実施
8. 転倒予防体操の励行



階段での踏み外しによる転倒
(足下の安全確認)



つまづきによる転倒(整理整頓)